

**地域のつながりを感じる  
文京あじさいまつりの模擬店**

文京あじさいまつりには、約15店の模擬店（屋台）があり、子どもから大人まで楽しめます。白山前町会のやきそば屋さんと、手作りの布ぞうりのお店を紹介します。やきそば屋さんでボランティアをしていた地域の人は「おいしくて安いやきそばを届けたい」と話してくれ、布ぞうりの店にいた東洋大学の学生さんは「使わなくなった着物や浴衣を集めて地域の方が作っている」と教えてくれました。この2つから地域のつながりを感じました。

中学1年 ごとう

**屋台の人の地域や  
あじさいまつりを思う気持ち**

文京あじさいまつりでは、こんなにやく、やきそば、ドリンク、布ぞうりなどが売っていました。そこで、こんなにやくを売っている、おくやまさんと話を聞いてみました。「地震のときなど災害があったときにそなえて、地域同士、顔を分かっておきたい」などの話を聞いて、「あじさいまつりをよくしよう！」という強い気持ちが伝わりました。わたしは、おいしそうに食べる人、買う人を見て、やきそばを食べたくなりました。

小学4年 よしもと



**わたしのおすすめ  
ねこストラップ**

わたしが一番おすすめしたい店は、文京区伝統工芸品展示販売です。なぜかというと、いろいろな種類のねこのストラップが売っていたからです。柄の種類は120個でした。小さいねこやあじさいまつり限定の物があってかわいいかったです。あじさいのねこのストラップには、かたつむりがいたり、顔の細かいところまで表現されたりしてすごいなと思いました。わたしもねこが好きなので、買いたいなと思いました。

小学4年 はやし

**あじさいにまぎれて  
ねこ発見!!**

文京伝統工芸品展示販売イベントで、風鈴やコップなどが売られていきました。その中で、ねこのストラップが気になっていたので、製作者の平田さんに作り方を聞きました。「いちょうの木を板に加工し、ねこの形にして、エアブランで色をつけたら完成です」。ねこのストラップは一つ一つ丁寧な作品だったので、若者や子供はとても気に入りました。みなさんもぜひ文京あじさいまつりに行って、ねこのストラップを買ってみて下さいね。

小学5年 しみず

**約1,000通りの  
「ねこストラップ」を発見!!**

一瞬たりとも静かにならない文京あじさいまつりの会場で僕の目にとまったのは、文京区伝統工芸品展示販売のテントでした。様々な工芸品が並ぶ中、気になった物はねこのストラップで、興味を持った僕は、平田製作所の平田悠さんを取材しました。このストラップは紐、目、柄の色がそれぞれ違っていて、全て組み合わせると約1,000通りもあることが分かりました。みなさんも自分にピッタリのストラップを探してみてはどうですか。

小学5年 なかもり

**私のトクベツみーつけた!  
ねこストラップ!**

色あざやかなあじさいの中、ピカリと光るねこストラップ。指輪、ネックレス、風鈴、グラスなどの伝統工芸品の展示販売で、一番輝いていたのが、ねこストラップでした。製作者の平田さんに聞いてみたところ、目の色や形をあわせて約1,000パターンあるそうです。では、なぜねこののでしょうか。それは、「かわいくて、よく売れるから」だそうで、とても納得しました。大人も子どもも楽しめるあじさいまつりに、ぜひ来てみてください！

小学5年 すずき

**文京あじさいまつりで学ぶ!!  
災害時に役立つロープワーク**

あじさいまつりのおすすめは、ロープワークの出展です。教えてくれた人は東洋大学のボイースカウトのたけうちさん。災害時のロープワークの結び方を三つ教わりました。  
 ①もやい結び・体もやい結びです。  
 ②連続8の字結びです。  
 ③ひとえつぎです。  
 ①②は、上から下におりる時に使います。  
 ③は、ひもの太さが違っていてもしっかり結べます。まさかあじさいまつりで結び方が学べるなんて思いませんでした。

小学5年 はつとり



## 第1号「文京あじさいまつり」(白山神社 / 白山公園)

発行 文京区観光協会



東京都文京区では、2025年6月7日(土)から15日(日)まで、「文京花の五大まつり」のひとつである「文京あじさいまつり」が開催されました。白山神社と隣接する白山公園には、約3,000株のあじさいが咲き誇り、多くの来場者でにぎわいました。開催中の6月8日(日)には、文京区内の小・中学生

15人が子ども記者として、まつりを取材。会場を巡りながら、花の美しさやステージイベントの熱気、模擬店での地域の人の温かさを体感しました。まつり広報『文京花めぐり』第1号では、子ども目線で捉えた「文京あじさいまつり」の見どころや魅力を紹介します！



**3,000株の様々な色、形の  
あじさいが咲いて毎年にぎやか**

このあじさいまつりは、昭和60年からはじまりました。約3,000株のあじさいが咲き誇る富士塚は、登るために100人ほど並んでいました。そのうちの1人は「40分ほど待ったけれど、あじさいを見られたので並んだかいがあった」と話していました。このあじさいまつりのために、他の県や外国から来た人もいて、とてもにぎわっていました。私は、このあじさいまつりを多くの人に知ってもらいたいと思いました。

小学5年 せい

**文京区にも富士山があることを  
知っていますか？**

昔の人は、富士山まで行くことも、登ることも大変だったため、富士山の代わりに「富士塚」に登るようになったそうです。東京都にはいくつか富士塚があり、白山神社のあじさいが咲いている富士塚もその1つです。白山神社の富士塚では、高齢の方や親子、ベルギーから来た外国の方も列に並んでいて、みんな笑顔であじさいを見ていました。このような、誰でも楽しめるあじさいまつりに、ぜひ行ってほしいと思いました。

小学6年 いわさわ

**編集後記**

今回は、「おまつり発信プロジェクト」の記念すべき初回でした。子どもたちは限られた時間の中で、子ども記者として取材に挑み、自分なりの視点で「まつりの魅力」を一生懸命言葉にしてきました。子どもたちにとって今回の体験が、自分の町やまつりを「誰かに伝えたくなるほど好きになる」きっかけになればと願っています。次は、第2号「根津・千駄木下町まつり」(10月)でお会いしましょう！

広報部隊としてあじさいまつりに関わってくれた皆さん！

小学6年 はしもと

**甘ずっぱい香りのアジサイ**

甘ずっぱい香りのアジサイを知っていますか。そのアジサイの名前は「カシワバアジサイ」といいます。アジサイを売っている方が「富士塚の下に咲いているよ」と言っていたので行きました。色は白と少しの赤が入っていました。定規でにおいのする距離をはかってみたら、45cmぐらい先からもにおいがするくらいにおいがしました。すごく香りが強いので、ぜひほかのアジサイとくらべてにおいをかいみてください。

小学4年 しもだ

**推しアジサイは  
必ず見つけられる!?**

アジサイは品種改良をかさねて種類が多くなった。アジサイを販売している方に聞くと、日本のアジサイをヨーロッパに持って行き、品種改良をして西洋アジサイができたそうだ。この西洋アジサイは、花の色が鮮やかでボリュームがあることで人気となっている。そのため品種改良が続けられ、なんと2,000以上の種類があるそうで、とてもおどろいた。白山神社には3,000株も植えてるので、ぜひ自分のお気に入りを見つけてほしい。

小学4年 きしだ

**孫文先生座石の碑と  
神紋のひみつを探る**

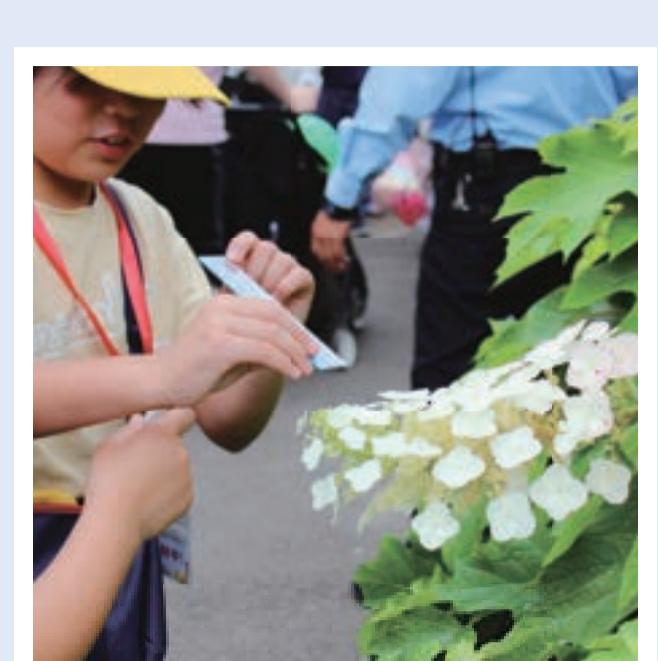
白山神社の鳥居の横には、孫文先生座石の碑があります。孫文先生は、一時この辺りに住んでおり、白山神社にも来ていたそうです。孫文先生は中国革命の父で、明治時代には白山神社近くの小石川原町にあった滔天さんの家に住んでいました。神社に来た時はぜひ見てみてください。また、白山神社のマークをご存知ですか？このマークを神紋といいます。白山神社の神紋は三子持亀甲瓜花です。神社に行ったらぜひ探してみてください。

中学1年 ますだ

**歯痛に効く神社!?  
白山神社のおまつり**

文京区に、歯の痛みに効く神社があることを知っていますか？白山5丁目にある白山神社です。もともと、神道と仏教があわさった習慣のもとで「白山權現」をまつる白山權現神社でしたが、明治になり、神仏習合とよばれるこの習慣が禁止されたことで、白山神社となつたそうです。あじさいまつりは、昭和60年(1985年)に始ました。コロナ禍前は、歯ブラシの供養をここですることができます。虫歯にならないと伝えています。

小学6年 はしもと



## 行ったら見てみて! 千社札

白山神社の境内にある全部の神社に貼られているシールや木の板が何か知っていますか？それは、千社札といって、神社や仏閣に参拝を行なった記念として貼るもので、自分の名前や住所を書き込んだ札です。千社札は江戸時代中期以降に流行しており、次第に手書きから不版製に移行しました。わたしは最初に千社札を見た時、「何これ？」というふうに思いました。なので、みなさんが白山神社に行ったらぜひ見てみてください。

小学5年 おおつか



**40年続く  
鮮やかなステージ**

80人以上の観客に包まれたステージ。模擬店の食べ物を味わいながらコンサートを楽しむ人も多く、老若男女の人でにぎわっていました。東洋大学「ダンスサークル HONEY」は、流行りのダンスを披露。色鮮やかな衣装はダンスをより美しく華やかに見せてくれました。ステージ全体が温かく、一体感のあるコンサートで、昔から人々を楽しませてきました。このコンサートは後世に伝えていきたいと、僕はそう思います。

小学5年 かわち